

図書館からのお知らせと行事

●「ぶっくかふえ」へのお誘い

図書館では毎月第4(木)午後2:00～いちいの里すばるにて、「ぶっくかふえ」をオープンしています。お茶と、ぼぼねっと特製ケーキをおともに本の話で盛り上がっています。持ち物は本1冊。お仲間になりませんか？ 次回のかふえは8月27日です。

●図書館休館のお知らせ

8月15日は山形じゃんずらのため、図書館は休館です。

●予告!「製本講座」

9月5日(土)10時～製本講座を開催します。講師は村内在住の鈴木信さん。今回は「和綴じ本」に挑戦します。俳句や短歌・川柳をしたためののもってこいかと思われま。申し込みは図書館へ。

あなたの本との出会いをお手伝い……図書館便り

BOOK

No.20

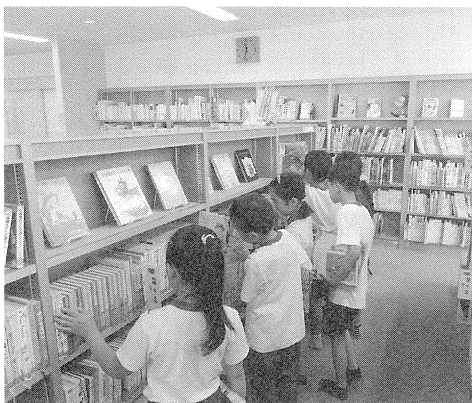
編集＝山形村図書館

「Green Books (グリーンブックス)」

10代におすすめセレクション

児童書を卒業し始めた10代の若者向けの本に、すがすがしい若葉のマークをつけることにしました。その名も「グリーンブックス」。そして回転書架におすすめの本を集めました。

同年代が主人公だったり、部活動がテーマだったり、はたまた大人の入り口で迷う今だからこそ吸い寄せられるテーマだったり。まつすぐで、ひたむきな読み口が大人にも新鮮です。夏休みにのぞきに來ませんか？



3年生の目がキラキラ!
「10時間目は図書館見学だよ」
山形小学校3年生のみなさんが、公共施設の社会見学の一環で図書館に來てくれました。図書館の役割や、利用の方法、公共施設としてのマナーなどの説明を一生懸命聞いてくれます。
そのあとは、自由に図書館を見学し、好きな本を探します。「こんなところだDVDがある」「こわい本を借りたくない」「カブトムシの本はどこ?」 思い思いの本を借りてウキウキとした足取りで帰って行く子ども達でした。
図書館見学の効果はすごいのです。しばらくはひっきりなしに3年生が來てくれます。おうちの人も引張られて來ます。夏休みの宿題に役立てたり、新しい出会いが生まれたり。マイ図書館カードを大活躍させてくださいね。

「やさいでべったん」で図書館バッグがでぎちやった

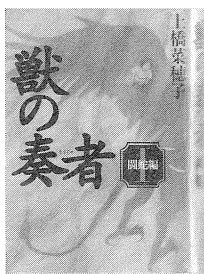
「絵本であそぼ」夏編は、この時期ふんだんに採れる夏野菜を使ったスタンプあそびでした。科学絵本『やさいでべったん』(よしだきみまろ)を楽しんだ後は、実際にいろいろな切り口の野菜スタンプをペタペタ。最後は無地のバッグにスタンプして、世界で一つのマイバッグに大満足な一日でした。

私のこの一冊

図書館利用者 高安 佳奈(小6)

『獣の奏者』 上橋菜穂子作

私は『獣の奏者』という本を読むと、いつもあきらめないという気持ちが出てきます。主人公のエリンが、はるか昔に災いを防ぐためにかくされた王獣のあやつり方を見つけてしまい、戦に利用されてしまいます。「人という生き物が愚かで……どうしようもなく愚かで、知識を得たときに、それを誤った道に使用してしまうとしても……それでも」と死ぬかもしれない戦に行くのに、事実を知ることをあきらめずにさがし続けるエリンの勇気がすごいと思います。ぜひ『獣の奏者』を読んでください。



おすすめ新着本紹介

細島 雅代

『かき氷』

明治時代から続く天然氷の水屋さん一家の、水づくりを写真絵本で。



ひんやりとした空気で感じます。

『思春期男子の育て方』 小崎恭弘
ほつといて……でもときどきかまって。ビミョーなお年頃の取り扱い説明書。爆笑しながらどうぞ。

『ベツツイ・メイとこいぬ』

イーニッド・ブライントン

誰の日常にも起こりそうな出来事も、ベツツイ・メイにとっては一つが冒険。



小さい女の子の気持ちが愛おしくなる9話。

『若冲』

澤田 瞳子

江戸時代の画人、伊藤若冲の生涯。同時代の絵師たちの生き様も交えつつ、時代・芸術小説として読み応え十分。

大活字本 充実してきました。

とても読みやすいと好評です。

『医者いらすの本』 石川恭三

『偽証法廷』 小杉健治

『それからの海舟』 半藤一利

CD 『ミッフィー 親子で楽しむ

てあそぶうた』

『葡萄』 サザンオールスターズ

『スモーク・アンド・ミラーズ』

イマジン・ドラゴンズ